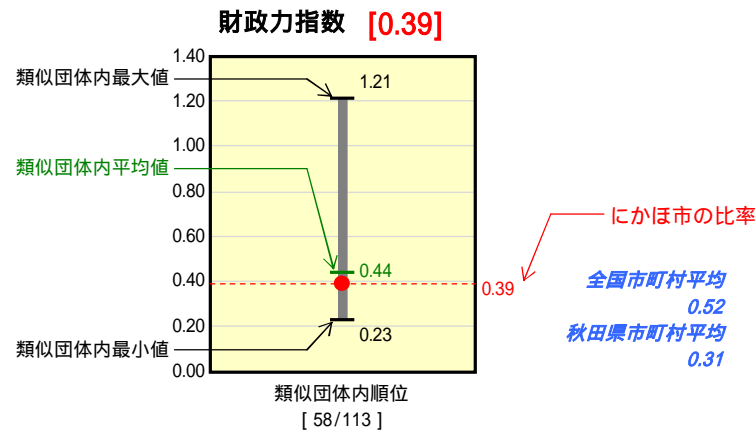


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

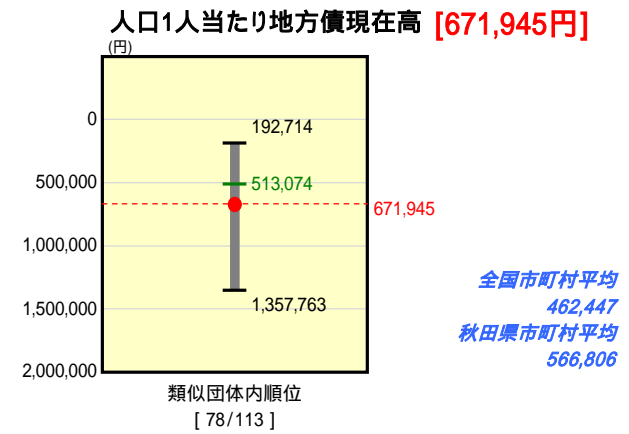
## 秋田県 にかほ市

人口	29,387 人(H18.3.31現在)
面積	240.61 km <sup>2</sup>
歳入総額	15,736,715 千円
歳出総額	15,413,334 千円
実質収支	296,925 千円

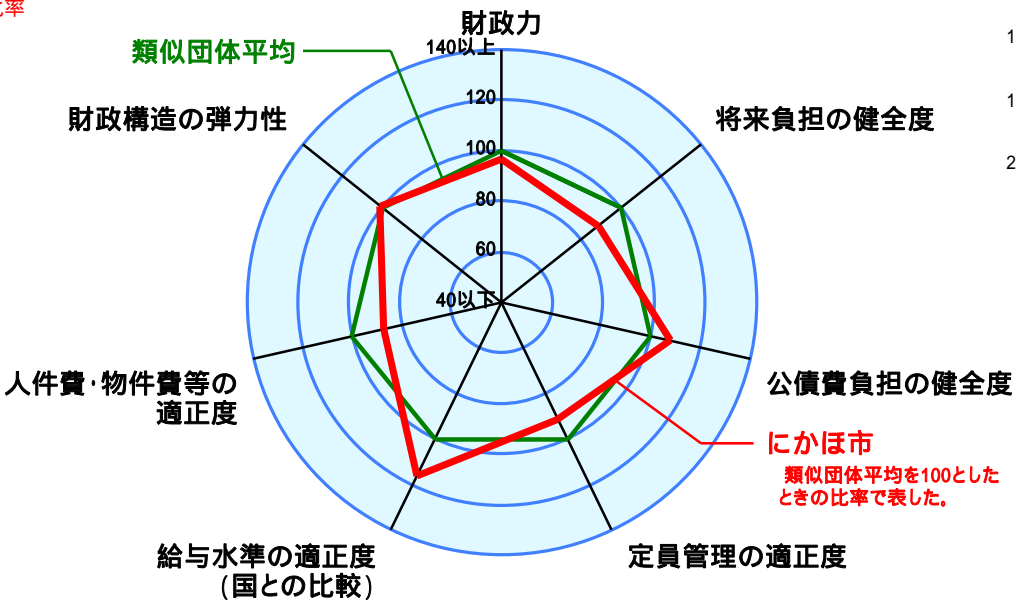
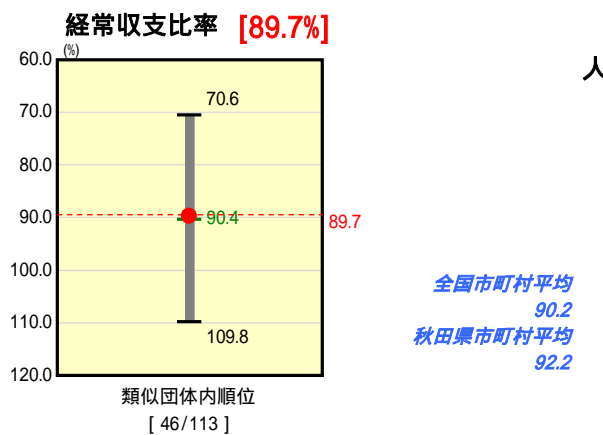
### 財政力



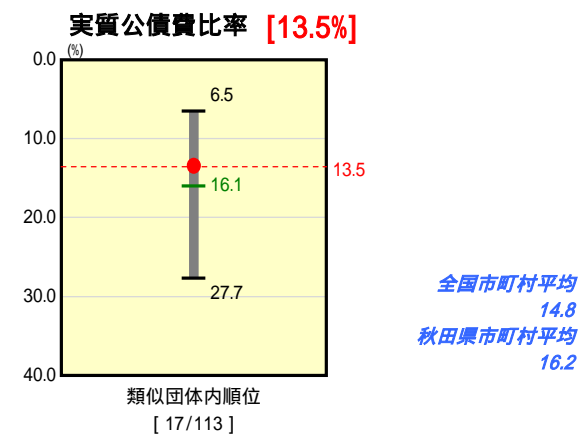
### 将来負担の健全度



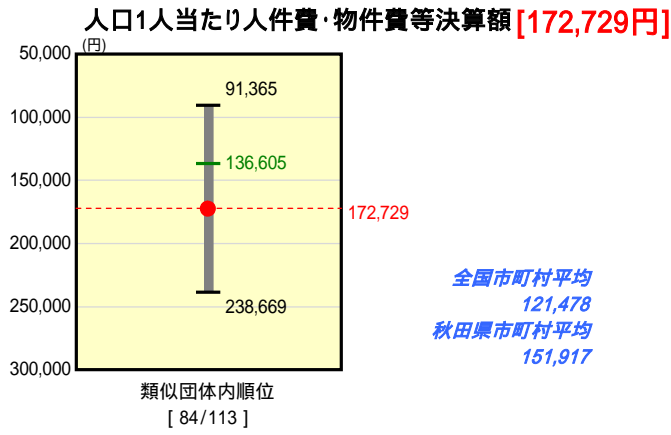
### 財政構造の弾力性



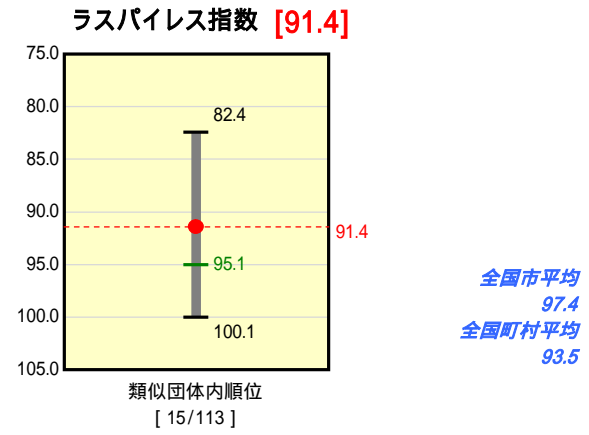
### 公債費負担の健全度



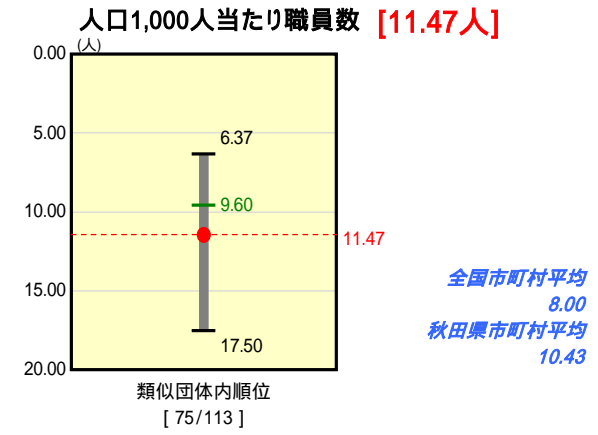
### 人件費・物件費等の適正度



### 給与水準の適正度 (国との比較)



### 定員管理の適正度



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

#### 【財政力指数】

・長引く景気低迷による個人・法人市民税の減収から類似団体平均を0.05下回っている。今後の景気は回復傾向にあるが、より一層、市税の徴収強化に取り組むとともに、合併効果を活かした財政基盤の強化に努める。

#### 【経常収支比率】

・類似団体平均を0.7%下回っているが、扶助費及び公債費の増加により、比率は年々悪化している。今後は市町村合併によるスケールメリットを活かし「にかほ市行政改革大綱」、「にかほ市集中改革プラン」に掲げたとおり、新規採用の抑制(一般職員は退職者の2分の1の新規採用)による職員数の削減や職員手当等の見直しによる人件費の削減、補助金等の整理合理化など義務的経費の削減に努め、健全財政を維持する。

#### 【ラスパイレス指数】

・全国市平均を6.0、類似団体平均を3.7下回っており、今後も給与の適正化に努める。

#### 【実質公債費比率】

・過去に実施した地方債の繰上償還により、類似団体平均を2.6%下回っているが、今後、象潟中学校、仁賀保中学校建設や文化施設建設の大型事業が控えていることから、引き続き他事業における地方債の発行の抑制に努め、可能な限り繰上償還を実施しながら類似団体の水準の維持する。

#### 【人口1人当たり地方債現在高】

・過去の大型事業(金浦小学校建設事業、一般廃棄物最終処分場建設事業等)の実施や人口の減少により類似団体平均を31.0%上回っている。今後は予定されている大型事業以外の事業における地方債の発行の抑制に努め、類似団体平均の水準になるよう努める。

#### 【人口1,000人当たり職員数】

・類似団体平均を1.87人上回っている要因として人口が年々減少していることもあるが、平成17年10月1日に市町村合併した初年度であること、合併により、これまで旧3町(合併関係市町村)の広域消防組合職員64人が加わったことが考えられる(合併前は旧3町とも類似団体平均を下回っている)。今後は合併効果を活かしながら「にかほ市行政改革大綱」、「にかほ市集中改革プラン」に基づき、一般職員については、退職者の2分の1の新規採用とし、平成21年度までに25人削減を目標に定員管理の適正化に取り組む。

#### 【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】

・類似団体平均を26.4%上回っているが、今後は市町村合併したことで人件費削減が可能であり、物件費についても指定管理者制度の導入や積極的に競争入札を活用することにより、経費削減に努める。